

傾聴ボランティアの勧め

山形傾聴塾

指導者 梅津幸士

介護施設に、ある利用者の方を訪問しましたら、「私にとって、ここ(施設)は姥捨山です。皆んな(職員)は、とてもよくしてくれるんですよ。でも話す相手がいないんです。だから、私にとっては姥捨山なんです。」と語っていました。またあるお年寄り「一日中、誰ともしゃべらないで黙一っていると声が沈んで、出なくなるんです。辛いです。」と語っておいりました。

このお年寄りたちの苦しみは、他人事ではなく、私たち一人一人の将来の姿でもあります。語りたくとも聴き手がおらず深い孤独感を抱えているお年寄りたちが、思う存分に語る機会を得て、元気になってゆく姿に傾聴ボランティアは励まされます。傾聴を終えて帰り際に、「また来てくださいね～」との切実な声に、嬉しいながらも胸が詰まる思いです。

現場の職員は業務に忙しく、利用者のお話に耳を傾ける時間がなかなか取れません。じっくりとお話を聴くことはボランティアだからこそ出来ることです。

傾聴は施設や在宅の訪問だけではなく、さまざまな困難を抱える知人、友人、家族という身近な人と関わりときの援助的コミュニケーションです。良い聴き手となることは一朝一夕で出来ることではありません。学びと経験を積むことで聴く力は少しずつ身についてきます。

傾聴ボランティアは一人で行なうことは困難です。聴き手自身もさまざまな悩みを抱えることが多く、お互いに学び合い傾聴し合うことが大事と考えています。

私自身は今、脳卒中による麻痺を抱えながら老いてゆくこの日々を、良い聴き手である仲間たちから、苦しみや気がかりを聴いていただけることの幸せを噛みしめています。そして、傾聴ボランティアから支えて頂きながら、私なりに意味ある生涯をまっとうしたいと願っています。

ひとは誰でも心から聴いてほしいのではないのでしょうか？

当会は、最長老 90 才の会員も元気に活動しております。

一人でも多くの方々が傾聴ボランティアとして活躍して下さいますよう、お願いします。

山形傾聴塾 活動状況

(会員数:48名 訪問施設:41ヶ所 訪問病院:1ヶ所 在宅訪問:3市町村)

市町村名	施設名	在宅	市町村名	施設名	在宅
朝日町	明鏡荘 (養護老人ホーム)		藤島町	藤の花荘(特養)	
大江町	大寿荘 (特養) ラフランス大江 (特養) さくらグループホーム大江		真室川町	福寿荘 (特養)	
河北町		○	三川町	なの花荘 (特養)	
寒河江市	長生園 (特養) フラワー寒河江 (グループホーム) ソーレ寒河江 (有料老人ホーム)		戸沢村	まごころ荘 (特養)	
天童市	さくらホーム天童 (特養)	○	庄内町	清流園 (知的障がい者支援施設) 山水園 (特養)	
山形市	さくらホーム山形 (特養) もも太郎さん (グループホーム)		最上町	やすらぎの家 (認知症高齢者 グループホーム)	
酒田	かたばみ荘 (特養) 幸楽荘 (特養) 芙蓉荘 (特養) あおい (特養) シェモア (老健) うらら (老健) ケアホームわかみやの郷 (有料老人ホーム) さくらホーム広野 (特養) ライフケア黒森 (特養) 日本海病院		鶴岡市	永寿荘 (特養) ○ しおん荘 (特養) かけはし (グループホーム) なのほな荘 (特養) 池幸園 (特養) サテライト池幸園 (地域密着型介護施設) なえづ (ディサービスセンター) にしめ (ディサービス)	
遊佐町	松濤荘 (特養) 月光園 (障がい者支援施設) にしだて (特養) ゆうすい (特養)		戸沢村	まごころ荘 (特養) 清流園 (知的障がい者支援施設)	
			庄内町	山水園 (特養)	

各位

山形傾聴塾
指導者 梅津幸士

私たちは「傾聴」というものが、病いや大きな困難の中にある人々に、また施設や在宅のお年寄り、病床で孤独に陥っている人々に確かな援助となることを実感しています。人は誰でも、元気なときでさえも、誰かに「聴いてもらえること」を必要としています。まして孤独で病いに臥せるとき、老いと死に直面しているとき、その心の想いに耳を傾け共感してくれる人を必要とするのです。

しかし、そのような人々を訪問し、「傾聴」によってその全人的なケアを支えることは、ボランティアといっても誰にでもすぐにできる訳ではありません。たとえ短期間であっても、しっかりとした基盤の上に立った教育を受ける必要があります。私たちはこのような学びの機会をもっていただきたいと思い、この養成講座を開講致します。

受講申込み期限：

34期（2020年）養成講座 2020年6月30日迄

※ できるだけ早めにお申し込み下さい。

お申込み・お問い合わせ先

〒999-8303 山形県遊佐町野沢字仁田田 200 梅津幸士
電話/FAX 0234-72-5485 携帯 09095330532 メール kogi@sea.plala.or.jp

日本傾聴塾について詳しくお知りになりたいときはネット上で「日本傾聴塾」を検索下さい

《山形傾聴塾》

第34期 傾聴ボランティア養成講座 受講の御案内

1. 趣旨：<傾聴ボランティア>とは福祉や医療の現場で、あるいは在宅で利用者や患者さん、お年よりなど、援助を必要としている人々を訪問して、そのさまざまな想いや言葉に耳を傾けることで共感と心のケアを共にすることをめざすボランティアです。

この養成講座では対人援助の基本である「他者の理解と共感」を実地で学ぶとともに、「傾聴」によって利用者の意味ある生を支える専門的な傾聴ボランティアを養成することを目的としています。

2. 内容：1)講義 2)福祉施設の訪問（各人1～2名の利用者から傾聴実習）

3. 講座の内容と日程

（全6回の出席が必要です。下記の日時に出席できない場合は受講をご遠慮下さい。）

4. 受講資格 講座修了後、当会に入会し、傾聴ボランティアとして活動できる方。

5. 講師：梅津幸士（山形傾聴塾 指導者）

6. 講義場所 三川町社会福祉センター

7. 定員：4名

8. 費用：10,000円（資料・通信・テキスト代、他）

	2020年	講義会場	講義時間	実習時間
第1日目	7月29日（水）	三川町社会福祉センター	9:00～12:00	14:00～15:00
2	8月5日（水）	〃	〃	〃
3	8月12日（水）	〃	〃	〃
4	8月26日（水）	〃	〃	〃
5	9月2日（水）	〃	〃	〃
6	9月9日（水）	〃	〃	〃

